

# 東村山市一般廃棄物処理基本計画 実行計画

---

平成24年度実績報告書

東村山市

## 目次

はじめに	1
施策の体系	2
24年度実績報告	
1. 発生抑制・排出抑制、再使用の推進	
(1) 発生抑制・排出抑制に関する取り組み	
① 生ごみの水切りの促進	3
② 生ごみの自家処理の促進	3
③ 集団資源回収の推進	3
④ レジ袋の削減	4
⑤ リサイクルショップ活動の拡充	4
⑥ ごみ減量・リサイクルを促進するための販売事業者向け制度の検討	4
⑦ 事業系ごみ(行政収集分)における排出事業者責任の明確化	5
⑧ 事業系ごみ(民間収集分)の排出指導	5
⑨ 事業系ごみ(事業用大規模建築物)の減量及び再利用等の指導・監督	5
⑩ 店頭回収の拡大(店頭回収)	6
⑩ 店頭回収の拡大(自動販売機脇回収容器)	6
(2) 再使用に関する取り組み	
① フリーマーケット、不用品交換の推進(フリーマーケット)	7
① フリーマーケット、不用品交換の推進(不用品交換)	7
② 家具等の再使用の促進	7
2. 合理的な収集と資源化の推進	
(1) 合理的な収集に関する取り組み	
① 収集形態の変更検討	8
② 収集区分・処理方式の変更検討	8
③ 円滑な収集・運搬の推進	8
(2) 資源化の推進に関する取り組み	
① 生ごみの資源化の推進	9
3. 安全で確実な処理体制の構築	
(1) 安全で確実な処理体制の構築に関する取り組み	
① 施設の維持・整備の推進	10
② 焼却灰のエコセメント化の継続	10
③ ごみ焼却施設の延命化工事の実施	10
④ 熱回収設備の利用検討	11
⑤ 資源化施設の整備	11
⑥ ごみ処理施設更新の検討	11
4. 情報提供や環境学習の充実	
(1) 情報提供や環境学習の充実に関する取り組み	
① 啓発活動の推進	12
② 講座・学習・イベントの推進	12
③ 集合住宅の排出指導強化	12
④ 学校への出前授業等の実施	13
5. 市民・事業者との協働	
(1) 市民・事業者との協働に関する取り組み	
① 廃棄物減量等推進員の活動推進	14
② 市民組織への支援と協働及び連携の推進	14
③ 市民・事業者との協働の推進	14

はじめに

本報告書は、平成 24 年度東村山市一般廃棄物処理基本計画 実行計画の実施状況を取りまとめたものです。

東村山市では、平成 23 年度から平成 32 年度までの 10 年間を計画期間とする東村山市一般廃棄物処理基本計画を策定し、『低炭素や効率性に配慮した循環型社会の実現』を基本理念として、5 つの基本方針に沿って 29 の施策を体系化しています。

これら 29 施策の具体的な取り組み内容や、10 年後の数値目標に向けた各年度のステップを取りまとめたものが東村山市一般廃棄物処理基本計画 実行計画であり、進捗状況や社会背景の変化などを組み入れながら、毎年見直しをしていきます。

施策の体系

	基本方針	施策		
排出抑制計画	1.発生抑制・排出抑制、再使用の推進	(1)発生抑制・排出抑制に関する取り組み		
		① 生ごみの水切りの促進		
		② 生ごみの自家処理の促進		
		③ 集団資源回収の推進		
		④ レジ袋の削減		
		⑤ リサイクルショップ活動の拡充		
		⑥ ごみ減量・リサイクルを促進するための販売事業者向け制度の検討		
		⑦ 事業系ごみ(行政収集分)における排出事業者責任の明確化		
		⑧ 事業系ごみ(民間収集分)の排出指導		
		⑨ 事業系ごみ(事業用大規模建築物)の減量及び再利用等指導・監督		
		⑩ 店頭回収の拡大		
		(2)再使用に関する取り組み		
		① フリーマーケット、不用品交換の推進		
		② 家具等の再使用の促進		
収集・運搬計画	2.合理的な収集と資源化の推進	(1)合理的な収集に関する取り組み		
		① 収集形態の変更検討		
		② 収集区分・処理方式の変更検討		
		③ 円滑な収集・運搬の推進		
		(2)資源化の推進に関する取り組み		
		① 生ごみの資源化の推進		
		(3)分別区分と収集方法		
処理・処分計画	3.安全で確実な処理体制の構築	(1)安全で確実な処理体制の構築に関する取り組み		
		① 施設の維持・整備の推進		
		② 焼却灰のエコセメント化の継続		
		③ ごみ焼却施設の延命化工事の実施		
		④ 熱回収設備の利用検討		
		⑤ 資源化施設の整備		
		⑥ ごみ処理施設更新の検討		
		(2)処理・再利用の流れ		
				(1)情報提供や環境学習の充実に関する取り組み
				① 啓発活動の推進
		② 講座・学習・イベントの推進		
		③ 集合住宅の排出指導強化		
		④ 学校への出前授業等の実施		
		(1)市民・事業者との協働に関する取り組み		
		① 廃棄物減量等推進員の活動推進		
		② 市民組織への支援と協働及び連携の推進		
		③ 市民・事業者との協働の推進		

## 平成24年度実績報告

### 基本方針1 発生抑制・排出抑制、再使用の推進

#### (1) 発生抑制・排出抑制に関する取り組み

##### ① 生ごみの水切りの促進(関連：1-(1)-②、2-(2)-①)

施策展開	生ごみの水分量を減らすことは、ごみの減量につながるため、水切りを促進していく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクルフェアや市民産業まつりなどのイベント、スーパーなどでの店頭説明会、小学生の施設見学においてPR活動を行った。</li> <li>・ホームページや、ごみ見聞録において情報提供をした。</li> </ul>			
	計画目標		平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
数値目標設定なし				

##### ② 生ごみの自家処理の促進(関連：1-(1)-①、2-(2)-①)

施策展開	減量化容器の購入補助を継続しながら、生ごみを家庭菜園やガーデニング等で利用する自家処理を促進し、ごみの減量を進めていく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクルフェアや市民産業まつりなどのイベント、スーパーなどでの店頭説明会においてPR活動を行った。</li> <li>・リサイクルフェアでは受付窓口を設置し、PRと同時に申請受付を行った。</li> <li>・ホームページや、ごみ見聞録において情報提供をした。</li> </ul>			
	計画目標		平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
生ごみ減量化容器の補助台数(基)	120	1,200	44	36.7%

##### ③ 集団資源回収の推進

施策展開	新聞等の古紙回収については、新聞販売店での回収も定着しているなど、回収量の増加は困難性があるが、宅地開発や新築マンションなども含めて新たな団体の発掘を行っていくとともに、品目の追加について検討を進めていく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しくマンション建設や宅地開発をする業者に協力を求めた。</li> <li>・未登録団体を洗い出し、参加の呼びかけを行った。</li> <li>・ホームページや各種イベントでPR活動を行った。</li> </ul>			
	計画目標		平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
参加団体数(団体)	129	150	132	102.3%

④レジ袋の削減(関連：1-(1)-⑩、1-(1)-⑥)

施策展開	市民意識が高く、レジ袋を辞退する率も高いことから、スーパー等の値引きやポイント付与などレジ袋の削減に向けた積極的な取り組みの継続を働きかけていくとともに、ドラッグストアや小売店舗等の未実施店への拡大も図っていく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定収集袋取扱店に協力を依頼し、82店舗に啓発スタンドを設置した。</li> <li>・夢ハウスまつりやリサイクルフェア等でPR活動を行った。</li> <li>・協力店舗をホームページで紹介した。</li> <li>・東村山市商工会に啓発ポスターを配布し、協力依頼をした。</li> </ul>			
	計画目標		平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
協力店舗数(店舗)	22	33	21	95.5%

⑤リサイクルショップ活動の拡充(関連：1-(2)-①、1-(2)-②)

施策展開	継続事業の中でも一定の集約を行い、新たな事業展開を考えていく。また、新規事業については市民を取り込むような魅力あるイベントを計画していく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通して再生家具類の確保を強化した。</li> <li>・とんぼ市に参加しやすい仕組みづくりの検討を行っている。</li> <li>・食器や衣類の引き取りを行った。</li> <li>・東村山産農産物の朝市である「マルシェ久米川」のようなイベントを、美住リサイクルショップで開催できないか協議した。</li> </ul>			
	計画目標		平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
年間リサイクルショップ入館者数(人)	20,500	25,000	17,768	86.7%

⑥ごみ減量・リサイクルを促進するための販売事業者向け制度の検討(関連：1-(1)-④、1-(1)-⑩)

施策展開	ごみ見聞録をはじめとする広報紙やホームページを通じて、簡易包装やレジ袋削減等積極的、先進的な取り組みを行っている事業者の紹介やリストの公表を行い、取り組みの全市的な波及効果をねらっていく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先進的な取り組みを行っている業者の情報収集を行った。</li> <li>・ホームページで「レジ袋の削減」や「店頭回収の拡大」についての取り組みを行っている店舗を紹介した。</li> </ul>			
	計画目標		平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
数値目標設定なし				

⑦事業系ごみ(行政収集分)における排出事業者責任の明確化

施策展開	事業用指定袋の使用確認により実態の把握をして、対応を検討するための基礎資料とする。少量排出事業者の排出するごみが家庭系ごみに混入しないよう、指導を継続していく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少量排出事業所の現地調査を行った。</li> <li>・収集業者から情報を収集し、実態把握を行った。</li> <li>・少量排出事業者が家庭用ごみ袋で排出していることが判明した際、訪問し指導を行った。</li> </ul>			
計画目標			平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
数値目標設定なし				

⑧事業系ごみ(民間収集分)の排出指導

施策展開	民間収集運搬業者抜き打ち検査の実施等により、排出事業者の分別減量化を促進するとともに、受入対象外のごみや、他市のごみを搬入する等の不適切な搬入を防止していく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不定期で搬入業者の抜き打ち検査を実施した。</li> <li>・不適切な事業所や収集業者には、後日排出指導を行った。</li> </ul>			
計画目標			平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
年間検査回数(回)	20	20	22	110.0%

⑨事業系ごみ(事業用大規模建築物)の減量及び再利用等の指導・監督

施策展開	事業用大規模建築物における廃棄物の減量及び再利用に関する計画書の提出により実態把握を行うなかで、発生抑制、排出抑制の推進等について、指導・監督を強化していく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パトロールにより、新設される事業用大規模建築物の把握を行った。</li> <li>・計画書を提出させ、現地調査を行った。</li> </ul>			
計画目標			平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
数値目標設定なし				

⑩店頭回収の拡大(店頭回収) (関連：1-(1)-④、1-(1)-⑥)

施策展開	市民の多様な生活様式に対応するためにも、白色トレイ、ペットボトル、牛乳パックなど店頭回収されている品目のうち未実施品目の追加や新たな品目の追加を、スーパー等に働きかけていく。また、自動販売機脇の回収ボックス設置の拡大を働きかけていく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店頭回収を行っている店舗の利用客へのアンケートにより市民意識を把握し、店舗への協力依頼に活用した。</li> <li>・未実施店舗に協力依頼を行い、回収店舗数を拡大した。</li> <li>・協力店舗をホームページで紹介した。</li> </ul>			
計画目標			平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
回収店舗数 (店舗)	21	40	21	100.0%

⑩店頭回収の拡大(自動販売機脇回収ボックス)

施策展開	市民の多様な生活様式に対応するためにも、白色トレイ、ペットボトル、牛乳パックなど店頭回収されている品目のうち未実施品目の追加や新たな品目の追加を、スーパー等に働きかけていく。また、自動販売機脇の回収ボックス設置の拡大を働きかけていく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・回収ボックス未設置の自販機について、回収ボックスの設置依頼を行った。</li> </ul>			
計画目標			平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
自動販売機脇回収ボックス設置率 (%)	78.0%	80.0%	75.6%	96.9%



(2) 再使用に関する取り組み

①フリーマーケット、不用品交換の推進(フリーマーケット) (関連：1-(1)-⑤)

施策展開	フリーマーケットは市民のリユースの場として定着しているが、その効果を十分に把握し、さらなる発展を意識した展開も視野に入れていく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリーマーケットを実施した。</li> <li>・美住リサイクルショップでの場所貸しによる常設型フリーマーケット実施を検討したが、再生家具類確保の強化により貸出用にあてられるスペースがなくなってしまったため、実施を見送った。</li> </ul>			
	計画目標		平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
市全体のフリーマーケット開催回数(回)	12	12	12	100.0%

①フリーマーケット、不用品交換の推進(不用品交換) (関連：1-(1)-⑤)

施策展開	「とんぼ市」に関しては、その出品内容について再度精査、管理運用を徹底することで、より安心して市民が活用できる場として提供していく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とんぼ市申込書の物品記入欄について、詳細を記入出来るよう、内容変更を検討した。</li> <li>・ホームページや夢ハウスだよりで、PRを行った。</li> <li>・毎月、市内公共施設にとんぼ市について説明をつけたリストを配布するようにした。</li> </ul>			
	計画目標		平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
年間とんぼ市不用品交換成立件数(件)	150	200	98	65.3%

②家具等の再使用の促進 (関連：1-(1)-⑤)

施策展開	粗大ごみのうち再使用が可能な家具等については、再使用に向けた効果的、効率的な新たなルートの活用について、収集の方法も含めて検討を行っていく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再生家具類の品目数や修理の程度などをリストにまとめ、作業の実施状況を把握した。</li> <li>・再生家具類確保の強化を行った結果、前年度と比較して、売上件数762件増、売上金額177,385円増となった。</li> </ul>			
	計画目標		平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
数値目標設定なし				

## 基本方針2 合理的な収集と資源化の推進

### (1) 合理的な収集に関する取り組み

#### ①収集形態の変更検討(関連：2-(1)-②)

施策展開	より効率的で市民負担の軽減の可能性のあるかん、びん、有害物、ペットボトル、古紙・古着について、ステーション収集方式から戸別収集方式への変更の検討を行っていく。			
平成24年度の取り組み内容	・収集業者と協力し、現状把握や課題の整理などを行った。			
	計画目標		平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
数値目標設定なし				

#### ②収集区分・処理方式の変更検討(関連：2-(1)-①、3-(1)-⑤)

施策展開	収集形態の変更の検討にあわせて、施設での選別・処理を合理的に組み合わせるため、かん、びん、有害物、ペットボトル、容器包装プラスチックのうちいくつかの品目の混合収集について検討を行っていく。また処理方式について、民間活用や袋の除去作業、機械や手作業による選別等が、効率的に行えるよう動線や設備の整備を検討していく。			
平成24年度の取り組み内容	・ペットボトル処理の外部委託について、処理方式などの検討を行った。			
	計画目標		平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
数値目標設定なし				

#### ③円滑な収集・運搬の推進

施策展開	引き続き円滑で効率的な収集・運搬を行っていくよう委託業者に指導を行っていく。あわせて安全運転の励行、温室効果ガスの低減に配慮したアイドリングストップや車両の導入等の協力を求めている。			
平成24年度の取り組み内容	・業者との連絡会議の中で、収集車の安全運転や臭気対策などについて周知を行った。 ・消防署と協議し、安全対策について調整を図った。			
	計画目標		平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
数値目標設定なし				

(2) 資源化の推進に関する取り組み

① 生ごみの資源化の推進(関連：1-(1)-①、1-(1)-②)

施策展開	生ごみ集団回収事業を通じて生ごみの資源化を進めることとし、参加世帯数の伸び悩み等に対しては、参加のしやすさやコストなどの要素を検討しながら取り組んでいく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種イベントやごみ見聞録でPRした。</li> <li>・各世帯から回収した生ごみの堆肥化を委託している業者から、施設の大規模改修のため業務を当面の間停止すると通知があり、他に適当な業者が見つかっていないことから、事業の一時中断をしている。</li> </ul>			
	計画目標		平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
参加世帯数（世帯）	310	500	266	85.8%

### 基本方針3 安全で確実な処理体制の構築

#### (1) 安全で確実な処理体制の構築に関する取り組み

##### ①施設の維持・整備の推進

施策展開	定期点検及び必要な維持補修、整備の実施により、引き続き安全で確実な処理を行っていく。			
平成24年度の取り組み内容	・定期点検補修工事、クレーン年次点検補修工事を実施した。			
計画目標		平成24年度実績		
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
数値目標設定なし				

##### ②焼却灰のエコセメント化の継続

施策展開	焼却灰については引き続きエコセメント化事業により、資源化を推進していく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京たま広域資源循環組合の焼却残渣受入基準を遵守し、エコセメント工場へ搬入した。</li> <li>・焼却残さの放射性物質濃度の測定を実施し、基準内であることを確認した。測定結果は当市のホームページに掲載するとともに、東京たま広域資源循環組合へ報告した。</li> </ul>			
計画目標		平成24年度実績		
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
数値目標設定なし				

##### ③ごみ焼却施設の延命化工事の実施

施策展開	毎年実施する施設維持にかかる整備では対応できない大規模な改修やこれまで着手したことのない設備の更新を含め、平成22年度から2か年でごみ焼却施設の約10年間の延命化及び耐震化工事を実施し、施設の耐久性、安全性、効率性の向上及び温室効果ガス排出の抑制を図っていく。			
平成24年度の取り組み内容	・平成23年度に工事完了し、施設の適正な維持管理を行っている。			
計画目標		平成24年度実績		
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
温室効果ガス排出量 (トン)	1,903.0	1,903.0		

④熱回収設備の利用検討

施策展開	ごみ焼却施設から発生する余熱の有効活用について、既設熱回収設備をもとに検討を行っていく。			
平成24年度の取り組み内容	・敷地内施設への給湯利用を検討したが、温度が大幅に低下してしまい、利用に適しないことが判明した。既設熱回収設備における余熱活用には限界があることから、現在までの経過を報告にまとめ、検討終了する。			
計画目標		平成24年度実績		
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
数値目標設定なし				

⑤資源化施設の整備(関連：2-(1)-①、2-(1)-②)

施策展開	効率的で機能的な資源化施設（リサイクルセンター）を整備し、周辺的生活環境の向上とさらなるリサイクルの推進を図っていく。			
平成24年度の取り組み内容	・秋水園リサイクルセンター建設工事の契約・着工を行った。			
計画目標		平成24年度実績		
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
数値目標設定なし				

⑥ごみ処理施設更新の検討

施策展開	既存ごみ焼却施設の延命化工事後は、施設の安全性及び効率性等を考慮しながら、周辺自治体との広域的な連携・支援体制の検討を含め、ごみ処理施設更新の検討を行っていく。			
平成24年度の取り組み内容	・平成23年度の基礎調査結果をもとに、武蔵野市、那須塩原市、柳泉園組合、富士吉田市の廃棄物処理施設の視察や、情報収集を行った。			
計画目標		平成24年度実績		
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
数値目標設定なし				

## 基本方針4 情報提供や環境学習の充実

### (1) 情報提供や環境学習の充実に関する取り組み

#### ①啓発活動の推進

施策展開	あらゆる機会を通じて市民・事業者の理解と協力を得るための啓発や情報提供を行っていく。ごみ見聞録や夢ハウスだより等の啓発誌についてはそれぞれの役割を見定めながら、さらに充実を図るよう努めていく。あわせて新たな情報の更新が容易なホームページの活用、充実を更に図っていく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種啓発紙の年間掲載記事やスケジュールを事前調整し、取材等を効率的に進め、内容の充実を図った。</li> <li>ごみ見聞録や夢ハウスだよりなどの啓発紙を発行し、情報提供を行った。</li> <li>ホームページを積極的に活用し、最新情報の提供を行った。</li> </ul>			
	計画目標		平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
数値目標設定なし				

#### ②講座・学習・イベントの推進

施策展開	店頭や自治会への出前講座を市民と直接的な対話の場として、積極的に実施していく。新たな学習の場として施設見学会等の企画により、家庭での分別の重要性や処理の流れなどの市民理解を深める方策を検討していく。また、各種イベント等の機会を見つけて、これらに参加し、啓発活動に努めていく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏休みの施設見学会を実施し、啓発を行った。</li> <li>夢ハウスまつりやリサイクルフェア等に参加し、PR活動を行った。</li> <li>スーパーや自治会などで出前講座を実施した。</li> <li>美住リサイクルショップ運営委員により、「エネルギーの地産地消」をテーマに、市民ごみ講座を開催した。</li> </ul>			
	計画目標		平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
出前講座開催回数 (回)	39	50	40	102.6%

#### ③集合住宅の排出指導強化

施策展開	一部の集合住宅の集積所の中には、分別ルールや収集日を守らないごみが出されるケースが目立つことから、これらの集合住宅の管理人、オーナー、入居者に対して、ルール徹底の指導を強化していく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>分別が適切でない集合住宅の管理会社への指導を行った。</li> <li>分別が適切でない集合住宅で分別パネルを設置し、分別説明会を実施した。</li> <li>分別説明会を行っても改善されない集合住宅に排出指導を行った。</li> </ul>			
	計画目標		平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
年間実施回数 (回)	15	15	6	40.0%

④学校への出前授業等の実施

<p>施策展開</p>	<p>学校での出前授業を実施することで、次世代を担う児童・生徒が資源化やルールに関する意識や理解を高めていけるように、教育委員会・学校との連携を図っていく。ひいては、児童、生徒の意識の高まりを通じて、家庭での意識改革に繋げられるよう努めていく。</p>			
<p>平成24年度の取り組み内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会や校長会等と調整し、各学校での実施を働きかけた。</li> <li>・直接小学校を訪問して、実施の働きかけを行った。</li> <li>・ホームページで出前授業の内容や資料について、情報提供をした。</li> <li>・美住リサイクルショップ運営委員会による、こどもエコ検定を実施した。</li> </ul>			
<p>計画目標</p>			<p>平成24年度実績</p>	
<p>数値目標の単位</p>	<p>平成24年度 目標数値</p>	<p>平成32年度 最終目標数値</p>	<p>実績数値</p>	<p>目標達成率</p>
<p>市内全小中学校（校）</p>	<p>8</p>	<p>22</p>	<p>9</p>	<p>112.5%</p>

## 基本方針5 市民・事業者との協働

### (1) 市民・事業者との協働に関する取り組み

#### ① 廃棄物減量等推進員の活動推進

施策展開	53丁に配置されている廃棄物減量等推進員と市との意思疎通や連携を強化するとともに、研修会などを通じ、推進員相互の協働を促していく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・推進員連絡会において、現場対応などについての研修会を実施した。</li> <li>・川口市朝日環境センター、草加市リサイクルセンターの視察研修を実施した。</li> <li>・夢ハウスまつりやリサイクルフェアへの参加を呼びかけ、協働でPR活動を行った。</li> </ul>			
計画目標			平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
数値目標設定なし				

#### ② 市民組織への支援と協働及び連携の推進

施策展開	既存の市民組織への情報提供や技術支援等をさらに進めるとともに、市民組織と行政が企画立案の段階から協議を行い、活発な事業展開を推進していく。さらに活動団体どうしの連携を促進していく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各団体の運営委員会や会議に参加し、情報の共有化をはかるとともに、各イベントを共催で行った。</li> <li>・リサイクルフェア実行委員会を設置し、各団体の活動内容に沿った内容を盛り込んでいけるよう協議を行い、実施につなげた。</li> <li>・緑の祭典や産業まつりなどの各種イベントに、各団体と連携して参加した。</li> </ul>			
計画目標			平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
数値目標設定なし				

#### ③ 市民・事業者との協働の推進

施策展開	市民・事業者との協働に心がけながら、各分野における施策の推進を図っていく。			
平成24年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市報、啓発紙、ホームページを通じて、秋水園の事業計画や施策などについて情報提供を行った。</li> <li>・廃棄物減量等推進員や収集業者、市民団体と連携して各施策を進めた。</li> </ul>			
計画目標			平成24年度実績	
数値目標の単位	平成24年度 目標数値	平成32年度 最終目標数値	実績数値	目標達成率
数値目標設定なし				



一般廃棄物処理基本計画 実行計画  
平成 24 年度実績報告書

平成 25 年 4 月発行

発行：東村山市資源循環部管理課  
〒189-8501 東京都東村山市本町 1 丁目 2 番地 3  
TEL：042-393-5111(代) FAX：042-391-5847  
(事務所：東村山市秋津町 4 丁目 17 番地 1)

